

## ケイト・レナード

公認会計士

サンディエゴ日本国名誉総領事

ハッチンソン&ブラッドグッド会計事務所 共同経営者

レナード氏は、数十年間に及ぶ日本との繋がりを認められ、サンディエゴ名誉総領事に任命されました。名誉総領事は、サンディエゴ地域における在留邦人の保護に加え、経済・文化・学術面においてサンディエゴ地域と日本とをつなぐ役割を担っています。

同氏は、1981年、カリフォルニア公認会計士資格を取得後、大阪に渡り、当時日本最大の監査法人であった、朝日会計社（現在の有限責任あずさ監査法人）で唯一のアメリカ人公認会計士として活躍しました。1985年に米国に戻った後も、サンディエゴ・ティファナ日本協会の理事長や在日米国商工会議所の会員として、日本のビジネス団体との連携を継続してきました。

同氏はその他数々の国際組織においても要職を務めてきました。例としては、サンディエゴ世界貿易センターの日本への貿易使節団に参加、また、カリフォルニア公認会計士協会グローバルオポチュニティ委員会の委員長や、同協会主催の国際会議の共同委員長、米国-メキシコの共同公認会計士会議の創設メンバー及び委員長を務めたこと等が挙げられます。

同氏は、ハッチンソン&ブラッドグッド会計事務所、国際租税を専門に担当しており、法律事務所と連携して守秘義務を守りつつ、米国国税庁の外国口座自主的開示プログラムを利用する顧客を担当しています。また、公認会計士及び弁護士を対象に国際租税をテーマとした講義も行っています。

ハッチンソン&ブラッドグッド会計事務所は、会計・ビジネスのアドバイザリーサービスを提供する独立事務所の世界規模のネットワークである、PKFインターナショナルのメンバーです。同ネットワークを活用し、同氏は、6大陸にも点在するクライアントをサポートしています。同氏は中でも、東京及び大阪のPKFメンバー会社と緊密に取引しています。

同氏はそれ以前に、インテルやプライスウォーターハウスでの勤務及び個人で独立会計事務所経営の経験もあります。同氏は特に、公認会計士の関連団体で精力的に活動しており、米国公認会計士協会理事会員や、同会タスクフォースのメンバー、カリフォルニア公認会計士協会サンディエゴ支部会長及び同会書記会計役を務めてきました。

仕事以外では、夫のリチャード・フォーシス氏、愛娘のエリザベス、エリン・ブラザートン、エリンの夫AJと過ごすのが彼女の楽しみです。また、サンディエゴにおける音楽団体の中ではトップクラスであるメーンリー・モーツアルトの理事を務め、カーニー・メサコンサートバンドではフルート奏者として活躍しています。

---

サンタ・クララ大学 国際ビジネス課修士課程修了。

サンノゼ州立大学 学士取得（日本研究専攻、会計副専攻）

カリフォルニア公認会計士資格取得（ライセンスナンバー 32948）